

# かんてつ 通信 貫徹

## 2月 定例 議会 報告

No. 47



徹する力。

藤沢市議会議員  
おおや 徹

発行日  
2021年3月  
発行者  
藤沢市議会議員  
大矢 徹 (おおや とおる)  
連絡先  
藤沢市鶴沼藤が谷 4-17-5  
~302  
【自宅】0466-47-8255  
【携帯】090-8850-6062  
【メール】[ohya.toru@gmail.com](mailto:ohya.toru@gmail.com)  
ホームページ  
<http://www.ohyatoru.com>

## 【報告】

### 1. 新型コロナウイルスワクチン接種

新型コロナウイルスワクチンの住民接種については、市内医療機関に入院されている患者さんのうち、高齢者で接種を希望する市民を対象に4月19日の週から接種をスタートしていくこととなりました。

接種の順位は、①75歳以上の対象者②65歳以上の対象者③国の定める基礎疾病のある対象者④高齢者入所施設等従事者の順とし、入院患者以外の個人接種は5月中旬頃開始となる見込みで、接種対象者へはクーポン券が郵送されます。

なお、接種は、個別接種（個別接種医療機関）と集団接種を予定しており、集団接種の会場は、体育館、市民センター、公民館などの公共施設に加え、藤沢商工会館（ミナパーク）などの民間施設の活用等により確保します。また、経営者、勤労者等の接種について、工場、ショッピングモールでの接種について検討します。

### 2. 学校への防犯カメラの設置

学校への防犯カメラの設置については、我が会派として、子どもの身を守る観点から、県内他市での設置状況などを踏まえて設置するよう求めてきました。この度、令和3年度予算に計上され、市内の全小中学校54校と白浜養護学校に154台の防犯カメラを設置して、子どもたちの見守り強化が図られることとなりました。

### 3. 鶴沼海浜公園を改修

鶴沼海浜公園は、平成13年から、スケートボードやインラインスケート、BMXなどの遊戯を取扱う「鶴沼海浜公園スケートパーク」としてオープンし、株式会社湘南なぎさパークが設置許可により運営を行い、現在に至っています。

スケートボードがオリンピックの正式種目に採用されたことで注目が高まっている状況ですが、設置から20年以上が経過しているため、施設の改修を進めます。

改修手法	Park-PFI(民間事業者の創意工夫により公園の魅力向上や財政負担の軽減を図る手法)
供用開始	令和5年度中
代替施設	秋葉台運動公園内に設置し暫定利用できるよう調整している

## 皆様へ

新型コロナウイルス感染拡大に伴う2回目の緊急事態宣言も3/21をもって解除となりましたが、評価が分かれている状況です。ワクチン接種に向けては、市民向けの詳細のスケジュールが決まっていますが、コールセンターの設置、接種医療機関の調整など、必要な準備を進めています。先が見えず、不安で不自由な生活を送られているとは思いますが、出口のないトンネルはありません。一日も早い収束を願っています。

皆様もどうぞご自愛ください。 おおや 徹

2月藤沢市議会定例会が、2月15日から3月19日までの日程で開催されました。

主な内容は、専決処分の承認（新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金交付までのつなぎ融資）、令和2年度一般会計及び特別会計補正予算、工事請負契約の締結（善行市民センター改築工事）、藤沢市職員定数条例の一部改正、令和3年度一般会計予算他8特別会計予算などです。

私は、市側が提案した議案に賛成し、全て可決されました。

なお、令和3年度一般会計予算は、1,562億6,800万円（前年比105.5%）、特別会計予算は、1,215億1,399万2千円（前年比100.8%）、総額は、2,777億8,199万2千円（前年比103.4%）となりました。

### 4. イトーヨーカドー湘南台店内にマイナンバーカード関連業務窓口を設置

国は、令和4年度中にほとんどの国民がマイナンバーカードを保有することをめざしています。藤沢市では、申請受付における長時間待ちの改善及びさらなる普及促進に向け上記窓口を設置し、体制の強化を図ることが報告されました。

開設時期	令和3年5月～
窓口数	3窓口
開所時間	9時半～18時
定休日	水曜日及び第3土曜日の翌日曜日

また、今後、全市民センターでのマイナンバーカードに関する業務の取扱いについて検討を進めます。

### 5. 村岡地区のまちづくり（村岡新駅の設置）

村岡地区のまちづくりについては、令和3年2月8日に、JR東日本・神奈川県・鎌倉市・藤沢市で「東海道本線大船・藤沢間村岡新駅（仮称）設置に関する覚書」が締結され、事業費の負担割合について、神奈川県30%、藤沢市27.5%、鎌倉市27.5%、JR東日本15%と決まりました。本市の経済波及効果としては、次の通り見込んでいます。

【生産誘発効果】：経済面

第1次波及効果	直接効果	約540億円/年
	間接効果	約160億円/年
第2次波及効果		約120億円/年

【誘発就業者数】：雇用面

第1次波及効果	直接効果	約4,300人
	間接効果	約1,400人
第2次波及効果		約700人

今後のスケジュールとしては、令和3年度中に新駅設置の基本協定の締結・まちづくりの都市計画決定、令和4年度以降に新駅設置の詳細設計～工事着手を予定しています。

また、藤沢駅周辺への経済的影響については、6月議会に報告される予定です。

### 6. 子どもの受動喫煙防止対策

千葉市では、子どもの受動喫煙対策として、令和元年度に市内の小学4年生を対象に、同意に基づく尿検査を実施し、ニコチンが体内で分解されてできる物質の量を測定したところ、約1割の児童の数値が、市が「受動喫煙の注意喚起が必要」と設定した基準値を上回り、その内の9割超に同居家族の喫煙者がいたとのことでした。

裏面へ続く

結果を踏まえて、千葉市では子どもへの喫煙や防煙に関する教育、大人への啓発、市全体の取り組みも進め、同居保護者への禁煙外来への一部補助も始めたとのことでした。

予算委員会で、藤沢市も千葉市の取り組みを調査し、教育委員会と連携した取り組みについて、検討できないかと質問したところ、千葉市の取り組みも含めて、子どもを煙から守る取り組みについて、教育委員会も含めた関係機関と連携し

て有効な取り組みを検討していくと答弁がありました。

藤沢市としても子どもの同居家族に喫煙者がいるかはアンケートで把握していますが、子どもへの尿検査で具体的な数値が示されれば、親の喫煙に対する意識も変わるはずです。取り組みを進めるには数値などの根拠が必要です。今後の取り組みに注目したいと思います。

## 【令和3年度予算に対する意見・要望】

令和3年度予算に対して、各会派の討論が行われ、私が所属する「民主・無所属クラブ」からは、谷津議員が賛成の立場で討論を行いました。内容の抜粋は次の通りです。

### 1. 児童・教育関連施策について

#### ①学校とCSW(コミュニティ・ソーシャルワーカー)の連携について

コロナ禍の下で取り組まれた、学校とCSWの連携による、困難を抱えた家庭を食の提供などにより支援する取り組みは多くの注目を集め、「全国のモデルともなるもの」との評価もいただいた。ヤングケアラーだけでなく子どもの貧困や自殺防止など、様々な課題に応用が可能なこの「藤沢モデル」を、今後の支援のあり方の一つとして検討するよう要望する。

#### ②学校運営協議会について

コミュニティ・スクールは、学校・地域・家庭(3者)の協働で子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みとして重要な取り組みだが、学校に今以上の負荷を負わせるものであってはならない。これまで本市で行っている3者連携事業の成果の上に立った取り組みを基本とすべき。

学校運営協議会の設置にあたっては、教育の政治的中立性の確保に加え、学校の主人公である児童生徒の意見を反映できる仕組みづくりに取り組むよう要望する。

#### ③少人数(35人)学級に向けた課題について

児童数の増加が見られる藤沢市の場合、小学校への35人学級の導入は仮設校舎の建設だけでは対応が困難。児童数が減少に向かうまでの時限的な学校の新設や分校の開校など、抜本的な対応が必要である。児童数が急増している白浜養護学校への対応ともあわせ、早期の検討を要望する。

#### ④ICTを活用した学習について

学校において、一人一台端末が整備される中、ICT機器使用のメリットだけでなく、デメリットにも注意すべき。子どもたちの心や身体の健康を守りながらICT教育を推進するためのガイドラインの整備と遵守、家庭への周知を要望する。特に子どもたちの目への影響について、スマホの保有率が低年齢化する中、全国的に子どもの視力低下の増加が問題になっていることから、目の健康を守るための対策を要望する。

#### ⑤子どもの貧困対策について

コロナ禍の下、「子どもの貧困」が拡大しており、最も中心的な課題が「経済的」貧困である。奨学金制度の拡充、就学援助の基準の維持、学習支援や相談支援の充実など、今日的な状況を踏まえた子どもの貧困対策についての取り組みを要望する。

### 2. ふるさと納税課題について

新型コロナウイルス感染症により市税減収が見込まれている中、ふるさと納税による市税流出(損失)は無視できない。藤沢市のような普通交付税不交付団体には、市税の流出分(※)への国からの

補てんがないので、不交付団体の自治体で連携し、ふるさと納税の廃止や補填等のあり方の是正について、国に対して意見書を出すなど、現状の打開に向けた行動を要望する。

※令和2年度流出額:約10億7千万円

### 3. 産後ケアについて

産後ケアは、産後の心身が不安定になりやすい時期における母子への支援と育児不安に対する支援を含めた包括的な支援であり、宿泊型等も念頭に置いた、更なるサービス提供体制の整備を要望する。

産後ケアの取り組みについては、我が会派で要望してきた結果、令和3年度より、新規事業として、概ね産後4ヶ月までを中心に、産後1年までで必要とされる母子を対象にデイサービスを提供することとなりました。

### 4. 住宅支援について

コロナ禍で「住まい」を失う人たちが激増する中、様々な理由(高齢、国籍、障がい等)で、アパートへの入居を断られる人たちもおり、「断らない住宅」の整備が急務。高齢者だけではなく、障がい者や外国人など、幅広い方たちに対応できる「相談窓口」の設置に大いに期待するとともに、「居住支援協議会」の取り組みの一層の前進を要望する。

### 5. 藤沢駅周辺地区整備について

藤沢駅南口駅前再開発における将来的な駐輪場の整備について、駐輪場不足の解消、賑わい創出とまちづくり景観の両立をするために、地下タワー式駐輪場の採用について、引き続き研究することを要望する。

### 6. 健康と文化の森(慶応大学付近)まちづくりについて

自然環境を活かし企業・大学・住民の方々と連携し持続的な発展に資する都市基盤整備はこれからも必要不可欠である。また、いずみ野線延伸線については、財政状況もより一層厳しさを増す中、広域アクセス性に優れた鉄道整備手法を選定し、鉄道会社、国・県と連携する中で採算性について、早期に検討を進め北部地区の活性化に向け着実に実行するよう要望する。

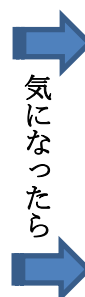
### 7. オリンピック・パラリンピックの原点について

いま、オリンピックの「価値」やその「精神」が問われている。オリンピック憲章には、「権利及び自由へのあらゆる差別の禁止」が定められていることから、オリンピック・パラリンピックに際しては、改めて、この「オリンピック憲章」の理念が「藤沢のレガシー」となるよう要望する。



写真はミックス飯

今回は、藤沢のとんかつの老舗「大関」の紹介です。いつも混んでいるので、地域まわりをした時、お昼の時間をずらして寄っています。この定食はボリュームがあり満足感いっぱいです。皆が知っている名店ですが、行ったことのない人は是非食べてみてください！



### おおや 徹 検索



QRコード

クリック!  
お願いします!



議会の情報や私の日々の活動などを掲載しています。是非見てください!